

横浜市記者発表資料

令和7年10月30日
教育委員会事務局
西部学校教育事務所
高校教育課
学校経営支援課

市立中学校及び高等学校における連絡票・通知票の誤記載について

令和7年7月、9月に配付した連絡票・通知票について、市立中学校及び高等学校において、生徒からの指摘により、観点別評価及び評定の誤記載があることが判明しました。生徒及び保護者への説明、謝罪を行うとともに、誤った連絡票・通知票を回収して正しいものに差し替えました。

1 誤記載の内容（令和7年7月配付 市立中学校1校 1人 令和7年9月配付 市立高等学校1校 5人）

学校名	学年／人数	教科	誤記載の内容と原因
南希望が丘 中学校 (旭区)	2年／1人	国語	○観点別評価の誤記載 ・正しく評価した日常の評価資料の内容を記録簿※への反映が正しくできていなかった。 ・観点別評価は、その記録簿に記入された評価資料をもとに成績処理のシステムに入力するため、誤った内容となってしまった。 ・システムへの入力前に、担当教諭による評価資料と記録簿との内容の再確認ができていなかった。
横浜総合 高等学校 (南区)	(商業) 3年／3人 (音楽) 2年／2人	商業 音楽	○観点別評価及び評定の誤記載 ・成績処理に使用するシステムで観点別評価を行った際に、誤った内容を入力し、そのまま出力された。 ・記録簿とシステムから打ち出した帳票の再確認ができていなかった。 ○観点別評価の誤記載 ・学習評価を行う際に、学習課題の提出状況が正しく把握されていなかった。その結果、記録簿に正しい評価内容で反映がされなかたことから、成績処理のシステムへ正しい評価が反映できていなかった。 ・記録簿への提出物反映の再確認ができていなかつた。

※記録簿：システムに入力するための記録資料

【観点別評価】：各教科について、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度の観点」ごとに、A・B・C等の3～5段階で評価するもの。

【評定】：各教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの。

2 生徒及び保護者への対応

家庭訪問等により、当該生徒及び保護者への説明、謝罪を行い、正しい連絡票・通知票に差し替えました。

裏面あり

3 再発防止に向けた取組

- (1) 各学校において事案の検証を行うとともに、成績処理を実施する時期に合わせて、再発防止研修を実施します。また、校内で作成する手順書については、ミスの内容を踏まえ、再発防止に向けた見直しを行うとともに、校内で周知徹底します。
- (2) ゆとりをもった照合作業となるように教職員のスケジュールを調整するとともに、主幹教諭等を中心に複数名で確実に照合作業を行うなどの対策を講じます。
- (3) 教育委員会として、改めて成績処理を行う際に生じやすいミスの内容と要因を市立学校と共有し、再発防止に向けて、組織的な取組の再徹底を図ります。

お問合せ先

●南希望が丘中学校（旭区）の連絡票誤記載について

教育委員会事務局 西部学校教育事務所 学校教育支援課長 関口 晶雄 Tel 045-336-3719

●横浜総合高等学校（南区）の通知票誤記載について

教育委員会事務局 学校教育部 高校教育課 宮村 浩文 Tel 045-671-3289

●観点別評価・評定などの全般について

教育委員会事務局 学校教育部 学校経営支援課長 熊切 隆 Tel 045-671-3265